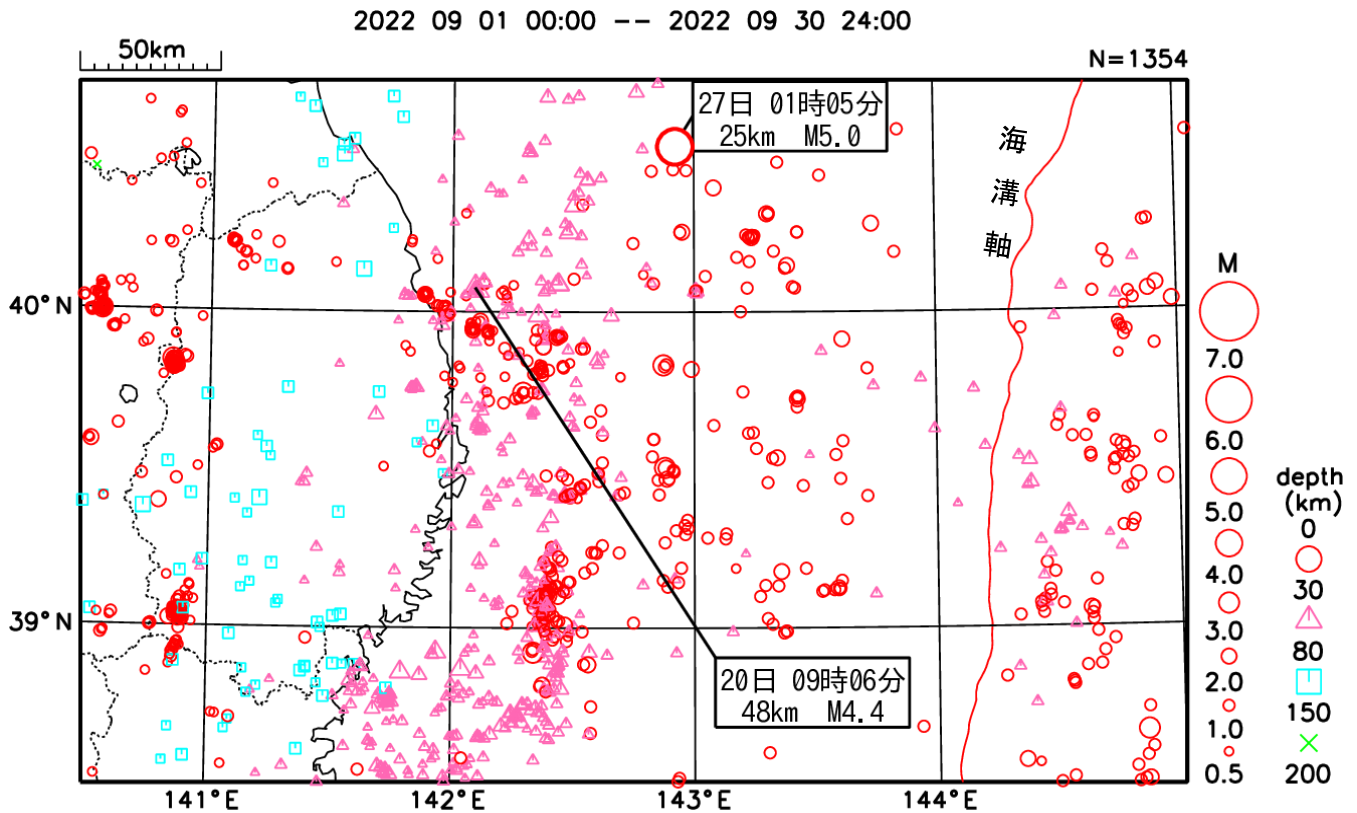


岩手県月間地震概況

2022（令和4）年9月

盛岡地方気象台

震央分布図



※吹き出しをつけた地震は概況でふれたものである。

【概況】

今期間、図の範囲内で観測した地震は1354回（先月1278回）、岩手県内で震度1以上を観測した地震は12回（先月20回）であった。

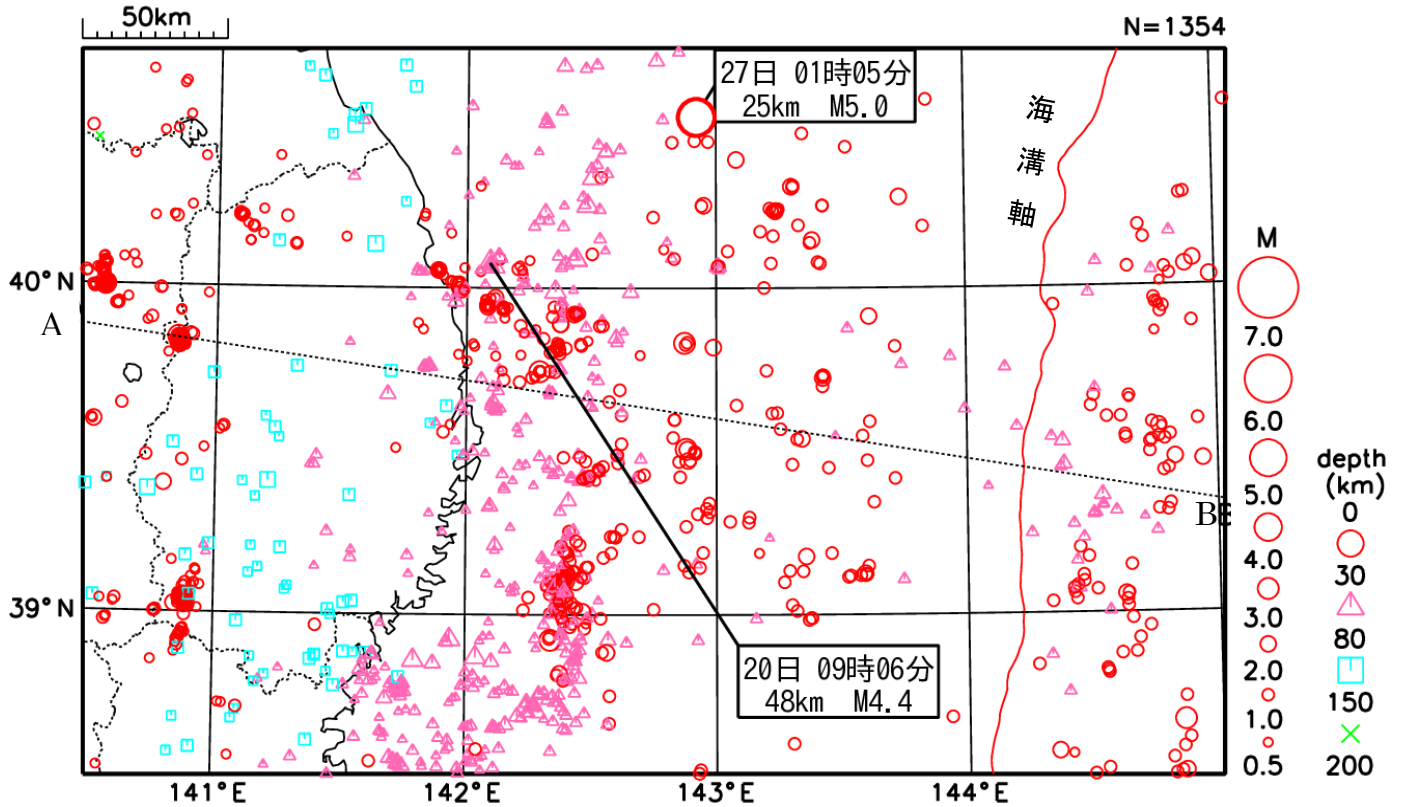
20日09時06分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震が発生し、青森県で震度4を観測したほか、青森県、岩手県及び宮城県で震度3～1を観測した。県内では、普代村で震度3を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

27日01時05分に青森県東方沖の深さ25kmでM5.0の地震が発生し、青森県、岩手県、宮城県、北海道及び秋田県で震度2～1を観測した。県内では、盛岡市、八幡平市、滝沢市などで震度2を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測した。

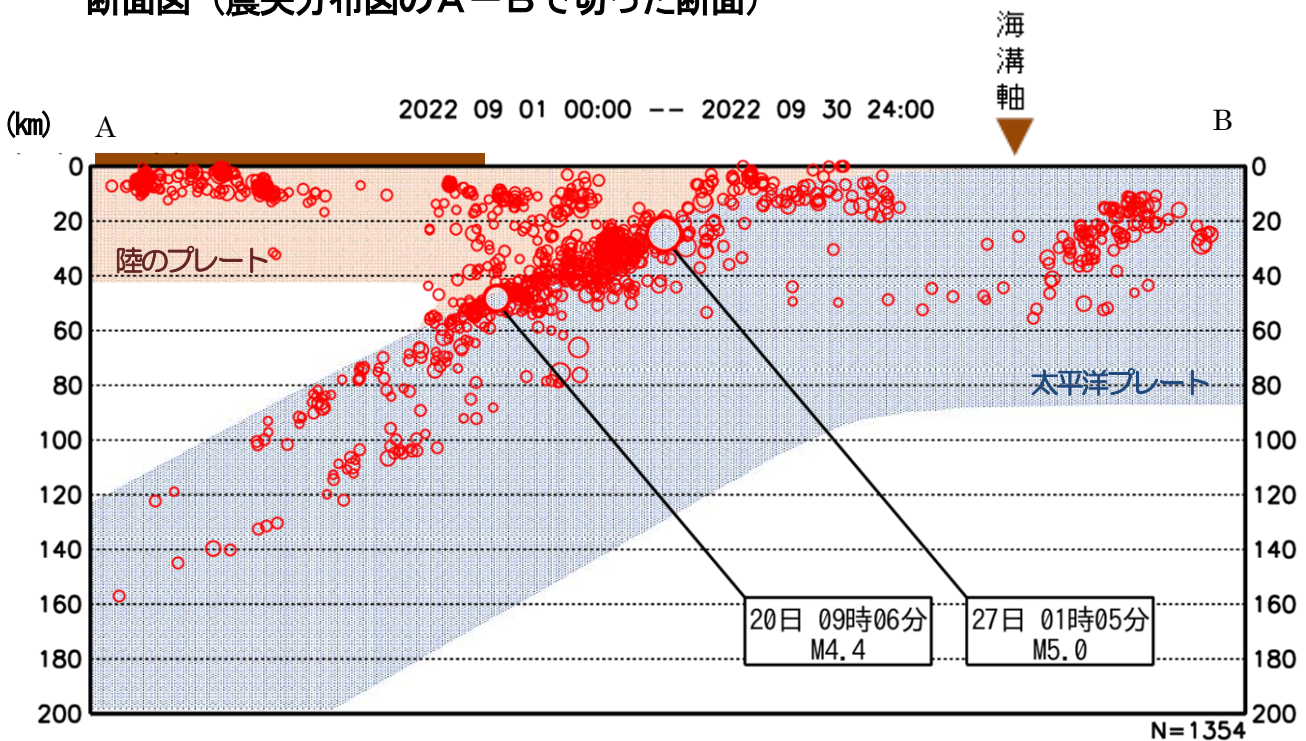
【注】各地の震度の詳細については、「岩手県で震度1以上を観測した地震」の表を参照。なお、使用した震源要素等は再調査により変更することがある。

震央分布図

2022 09 01 00:00 -- 2022 09 30 24:00



断面図（震央分布図のA-Bで切った断面）



※陸地から遠く離れた海域（概ね陸地から200 km以遠）ほど震源の深さ精度は良くない。断面図で見られる沖合の地震の震源は、実際にはより浅いところ（深さ10~30km）のものが多いと考えられる。

※ は陸地の大きな位置を示している。

※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大きなものである。

岩手県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2022年9月1日～2022年9月30日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2022年09月01日02時47分	宮城県沖	38° 00.2' N	141° 43.8' E	55km	M4.0
岩手県	震度 1 : 住田町世田米* 一関市大東町 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2022年09月04日15時46分	福島県沖	37° 50.4' N	141° 44.9' E	64km	M4.8
岩手県	震度 1 : 釜石市中妻町* 住田町世田米* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2022年09月07日07時27分	宮城県沖	38° 51.5' N	141° 47.6' E	55km	M3.4
岩手県	震度 1 : 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 釜石市只越町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 一関市室根町*				
2022年09月08日17時36分	岩手県内陸北部	39° 49.6' N	140° 51.0' E	2km	M3.5
岩手県	震度 1 : 雫石町千刈田 雫石町西根上駒木野				
2022年09月12日06時21分	青森県西方沖	41° 10.3' N	140° 13.2' E	168km	M4.9
岩手県	震度 1 : 宮古市田老* 久慈市川崎町 久慈市枝成沢 野田村野田* 住田町世田米* 盛岡市藪川* 軽米町軽米* 遠野市青笹町*				
2022年09月13日09時51分	青森県東方沖	41° 34.5' N	142° 06.2' E	54km	M5.1
岩手県	震度 2 : 久慈市枝成沢 盛岡市藪川* 軽米町軽米* 震度 1 : 宮古市五月町* 宮古市川井* 宮古市区界* 宮古市田老* 久慈市川崎町 久慈市長内町* 岩手洋野町種市 岩手洋野町大野* 釜石市中妻町* 住田町世田米* 盛岡市山王町 盛岡市洪民* 二戸市福岡 二戸市石切所* 二戸市浄法寺町* 葛巻町葛巻元木 八幡平市大更 八幡平市田頭* 九戸村伊保内* 矢巾町南矢幅* 遠野市青笹町*				
2022年09月17日17時59分	宮城県沖	38° 52.1' N	142° 02.4' E	46km	M3.7
岩手県	震度 2 : 一関市室根町* 震度 1 : 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 住田町世田米* 一関市大東町 一関市千厩町* 一関市藤沢町*				
2022年09月19日03時12分	宮城県沖	38° 19.7' N	142° 08.3' E	37km	M4.0
岩手県	震度 1 : 釜石市中妻町* 住田町世田米* 北上市相去町* 一関市花泉町* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2022年09月19日08時49分	福島県沖	37° 42.4' N	141° 34.1' E	54km	M4.3
岩手県	震度 1 : 一関市室根町*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2022年09月20日09時06分	岩手県沖	40° 04.2' N	142° 05.6' E	48km	M4.4
岩手県	震度 3 : 普代村銅屋*				
	震度 2 : 宮古市鉄ヶ崎 宮古市五月町* 宮古市川井* 宮古市田老* 久慈市川崎町 久慈市枝成沢 久慈市長内町* 岩泉町岩泉* 田野畑村田野畑 田野畑村役場* 野田村野田* 岩手洋野町種市 岩手洋野町大野* 盛岡市藪川* 盛岡市渋民* 二戸市石切所* 一戸町高善寺* 八幡平市田頭* 軽米町軽米* 九戸村伊保内*				
	震度 1 : 宮古市長沢 宮古市区界* 宮古市茂市* 久慈市山形町* 山田町八幡町 山田町大沢* 岩泉町大川* 大船渡市大船渡町 釜石市只越町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 盛岡市山王町 盛岡市馬場町* 二戸市福岡 二戸市浄法寺町* 葛巻町葛巻元木 葛巻町消防分署* 葛巻町役場* 岩手町五日市* 八幡平市大更 八幡平市吠田* 矢巾町南矢幅* 紫波町紫波中央駅前* 滝沢市鶴飼* 花巻市大迫町 花巻市石鳥谷町* 花巻市大迫総合支所* 花巻市東和町* 北上市相去町* 遠野市青笹町* 遠野市宮守町* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町* 奥州市水沢大鐘町 奥州市水沢佐倉河* 奥州市江刺* 奥州市前沢* 奥州市胆沢*				
2022年09月24日15時16分	十勝地方南部	42° 41.3' N	143° 11.4' E	106km	M4.2
岩手県	震度 1 : 久慈市枝成沢 軽米町軽米*				
2022年09月27日01時05分	青森県東方沖	40° 31.3' N	142° 55.2' E	25km	M5.0
岩手県	震度 2 : 普代村銅屋* 野田村野田* 盛岡市山王町 盛岡市藪川* 盛岡市渋民* 二戸市浄法寺町* 岩手町五日市* 一戸町高善寺* 八幡平市田頭* 八幡平市野駄* 軽米町軽米* 矢巾町南矢幅* 紫波町紫波中央駅前* 滝沢市鶴飼* 花巻市東和町* 北上市柳原町 北上市相去町* 奥州市胆沢*				
	震度 1 : 宮古市鉄ヶ崎 宮古市五月町* 宮古市川井* 宮古市区界* 宮古市田老* 久慈市川崎町 久慈市枝成沢 久慈市長内町* 山田町八幡町 山田町大沢* 田野畑村田野畑 岩手洋野町種市 岩手洋野町大野* 大船渡市大船渡町 釜石市只越町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 盛岡市馬場町* 二戸市福岡 二戸市石切所* 雫石町千刈田 雫石町西根上駒木野 葛巻町葛巻元木 八幡平市大更 八幡平市吠田* 九戸村伊保内* 花巻市大迫町 花巻市石鳥谷町* 花巻市大迫総合支所* 花巻市材木町* 遠野市青笹町* 一関市花泉町* 一関市千厩町* 一関市室根町* 一関市藤沢町* 金ヶ崎町西根* 平泉町平泉* 西和賀町沢内川舟* 奥州市水沢大鐘町 奥州市水沢佐倉河* 奥州市江刺* 奥州市前沢*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は岩手県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

11月2日に緊急地震速報の訓練を行います

毎年11月5日の「津波防災の日」には、津波対策について国民のみなさんに理解と関心を深めてもらうため、全国各地で防災訓練やイベント等さまざまな取組が行われますが、気象庁では、今年の11月2日の10時頃に、防災訓練の一環として、緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

津波対策で、緊急地震速報の訓練？と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、津波が発生する要因として、海域での大きな地震の発生があげられます。沿岸で大きな地震が発生した場合、まずはこの地震の揺れからご自身を守らなければなりません。その後に来るべき津波に備えた避難行動のためにも重要なことです。

緊急地震速報が発表されてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかしかな場合があります。その短い間に、慌てず落ち着いて身を守る行動をとるためには、日頃からの訓練が重要なのです。

ご自分の命を守るために、是非ご参加ください。

緊急地震速報の訓練への参加方法については、以下のような方法があります。(基本的に、テレビやラジオ、スマートフォンや携帯電話の緊急速報メールでは、訓練用の緊急地震速報は流れません)

●訓練に参加する地方自治体の防災行政無線や施設などでは、11月2日の午前10時頃に訓練用の緊急地震速報が放送されますので、それを合図に、その場で身の安全を守る行動をとっていただく。

●気象庁では緊急地震速報がテレビで放送される場面を想定した訓練用の動画をホームページに公開しています。これを利用するとご自身でいつでも好きな時に訓練ができます。

他にも緊急速報メール等のブザー音報知を使用することにより訓練を実施することが出来るスマートフォン用訓練アプリなどもあります。

訓練では以下のことを行います。

緊急地震速報を見聞きしたときの対応の基本は、「周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を守る」ことです。「姿勢を低くし、頭を守りながら、倒れやすい家具などから離れ、揺れが収まるまで動かない。」という安全行動を練習してみてください。(この行動は、緊急地震速報が間に合わず、急に地震の強い揺れを感じた場合も同様です。)

ただし、倒れやすい家具などは事前に固定するなど、地震の揺れに対する事前の対策をしておくことも重要です。また、訓練をさらに有意義なものにするため、訓練前や訓練終了時に家族や職場全員で話し合うことも大切です。色々なことを想定し、それぞれ意見を出し合って考えることで訓練がより効果的になります。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



頭を守って、安全な場所に避難！



危ない場所から離れて！



お店では、あわてず
係員の指示に従って！

11月2日の「緊急地震速報訓練」についての詳細及び最新情報は、以下の訓練特設ページでご確認ください。
「緊急地震速報の訓練(令和4年11月2日)」(気象庁ホームページ)

<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/2022/02/kunren.html>